

明海大学は、国際未来社会で活躍する有為な人材の育成をめざします

NEWS LETTER

明海大学

毎月1日発行

編集・発行

企画広報室

題字：創立者筆

# 新しい年を迎えて

## 「選ばれる大学づくり」を推進

### 理事長 年頭所感

新しい年の初めに当たり、明海大学建学の精神に基づき、「選ばれる大学づくり」をめざして、教育研究の質を保証する魅力ある政策を展開するよう、決意を新たにしております。

## 国際的に通用する学士を育成

今日、高等教育の普及に伴う大学の大衆化と学生の多様化が進み、学士水準の教育(学部教育)の在り方に

そのものが厳しく問われている現状にあります。18歳人口の5割超の学生が大学に進学する「ユニバーサル



宮田 侑理事長

化」を迎えることとなり、学士課程段階における教育の質の維持向上が大きな課題となっています。また、大学に対する社会からの期待の一層の高まりに加え、国際的にも大学教育の質の保証に係る取組が加速しており、教育の質の確保という課題に心を必要があります。

中央教育審議会大学分科会(示す)とあり、大学全入時代を迎える我が国の高等教育の質を確保するため、従来以上に厳格な卒業認定

を大学に求めるとともに、学士課程を通じて、共通の修得をめざす学習成果を「学士力」として、その達成に必要な具体策について大学は構築しなければなりません。

学習成果を重視する流れを踏まえつつ、「学士」の水準の維持・向上のための教育内容の充実を図り、教育の質を保証するシステムについて見直しを行い、「選ばれる大学づくり」を推進しなければなりません。

本学では、「ユニバーサル化」に対応し、建学の精神、使命・目的を具現化するため、国際交流・国際貢献(国際志向)、課題探求(未来志向)、そして学際・実践(実学志向)という3つの志向性をもった教育研究および社会貢献活動を総

具体的改革執行の基本方針は、建学の精神に基づき、大学の大衆化時代に対処して、汎用性のある基礎的な能力を育成する教育を効率・効果的に展開するため、「First-Year Experience」に重点を置き、学ぶ基礎力を養うとともに学ぶ意欲を喚起することを視野に入れつつ、改革を推進してまいります。

優れた教育は、教員自らの経験や研究から派生するものであり、社会貢献も含め、不断の努力が教員には求められています。大学教員の教育力向上のため、FD実施の義務化とともに、その実質化の条件整備を図り、FD活動をより積極的

的に展開しております。これを基本として、「学士」の質の保証を図る施策を講じてまいります。

また、これらの大学改革を強力に推進するためには、大学事務局が新たな戦略的事務局へと改革し、大学の構成員として高度な政策提言能力、課題解決能力を備えるためのSD活動をより積極的に推進することが必要であります。

# 浦安キャンパスの『成人式』

学長 高倉翔

年頭所感



明海大学に「つらなるすべ  
ての皆さま、新しい年『2  
008』年の幕開け、おめ  
でようございます。

今年の明海大学は、暦年  
齢でいいますと、記念すべ  
き年にあたります。故宮田  
慶三郎先生によって城西齒  
科大学（坂戸キャンパス）  
が創設された1970年か  
ら数えて、明海大学は38歳  
「不惑の年」に近づきつ  
つあり、長兄（姉）の歯学部  
は、国際交流や生涯教育な  
どの特色ある活動を含め  
て、全国の私立歯科大学を  
リードする地位を確立して  
おります。

の大学院（応用言語学・経  
済学・不動産学研究所）は、  
めでたく『10歳の誕生日』  
を迎えます。さらに、20  
05年に増設されたホスピ  
タリティ・ツーリズム学部  
は、自信満々、『2008』  
年度末に、ピカピカの『第  
一期生』を世に送り出すこ  
とになります。

このように、『2008』  
年は、私も明海大学にと  
って『節目』となる年であ  
り、更なる発展のための  
『ジャンピング・ボード』  
となるべき年といえます。

ける大学の機能・役割に関  
する論議が、「学士力」論  
議（宮田侑理事長の年頭所  
感を参照）とも重なって、  
ボルテージを高めておりま  
す。大学の「マス化」、さ  
らに「ユニバーサル化」に  
伴い、「大学」にかわり  
「高等教育」という用語が  
頻繁に使われ、さらに「ポ  
スト・セカンダリー」教育  
という用語が登場しており  
ます。事実、公的にも、1  
998年の大学審議会「答  
申」は「21世紀の大学像と

と」の中で、本学が創設さ  
れました1970年代の前  
半に、わが国の大学進学率  
が3分の1を超え、マーチ  
ン・トロウの所説（エリー  
ト主義↓マス化↓ユニバー  
サル化）が目を引くようにな  
りました。当時、「マス  
化」の到来・進行と大学の  
役割・機能に関する論議が  
活発になりました。今日で  
は、「ユニバーサル化」と  
同時に、18歳人口の減少に  
伴う「大学全入」時代にお

今後の改革方策について」  
でしたが、2005年の中  
央教育審議会「答申」は  
「わが国の高等教育の将来  
像」となっております。こ  
のような状況とともに、  
「高学歴社会」の到来は自  
明のものとなってきます。

「高等教育を受ける機会」  
が均等化し、かつ拡大する  
ことは、歓迎すべきことで  
す。ただ、「《高》学歴」  
が「《長》学歴」を意味し  
たり、「高学力」と無縁で  
あっては論外です。

浦安キャンパスが「成人  
式」を迎える『2008』  
年の年頭に当たり、在学生  
や同窓会などを含め、文字  
通り全学一致団結して、  
「建学の精神」を大前提に、

この「高学力」を「学士力」  
という《新しい視点》から  
具体的に論議し、着実な行  
動計画を策定して、実りあ  
る実践を展開したいと念じ  
ております。

## 地下部長と池田課長が受賞

### 千葉県私学教育功労者表彰

12月8日、千葉県私学団  
体連合会による平成19年度  
千葉県私学教育功労者表彰  
式が千葉市内のホテルで行  
われた。これは県内の私学  
教育に功労のあった者を表  
彰するもので、本学から地  
下和弘浦安キャンパス事務  
部長、池田浩明同経理課長  
の2人が表彰された。

地下部長は「私を支えて  
くれている皆さんとともに  
受賞したのと思っていま



右から地下部長、池田課長

## 一致団結し、選ばれる大学づくりを

12月21日、07年度校友会  
忘年懇親会が千代田区の東  
京會館で行われ、法人役員、  
評議員、浦安・坂戸両キャン  
パスの教職員をはじめ関  
係者約500人が出席した。  
冒頭、校友会会長の高  
倉翔学長の挨拶に続いて明  
友会新会員および来賓の法  
人役員、評議員の紹介が行  
われた後、同名舎会長の宮  
田侑理事長から1年の労の  
ねぎらいの言葉と、今後一  
層の支援をお願いしたい旨  
の挨拶があった。

## 次期学長に安井利一教授を選任



一教授（副学長・歯学部長）  
が選任された。任期は、08  
年4月1日から11年3月31  
日までの3年間。  
次期学長の略歴は次のと  
おり。

安井利一（やすい とし  
かず）。1951年北海道  
生まれ。77年城西歯科大学  
歯学部卒業、81年城西歯科  
大学大学院歯学研究科博士

課程修了（歯学博士）後、  
城西歯科大学（現明海大学  
歯学部）に勤務。歯学部助  
教授、歯学部教授、大学院  
歯学研究科教授、明海大学  
病院長、歯学部長代理、大  
学院歯学研究科長代理など  
を歴任。03年歯学部長、大  
学院歯学研究科長、06年副  
学長に就任し現在に至る。  
専門分野は口腔衛生学。



挨拶をする宮田侑理事長

懇親会では、浦安と坂戸  
というキャンパスの垣根を  
越えて、教職員らが近況を  
報告し合う姿が見られた。  
18歳人口の5割超が大学  
に進学する「ユニバーサル  
化」を迎え、この厳しい時  
代を乗り切るためには教職  
員間の強固な連携が必要と  
なる。同懇親会は、「選ば  
れる大学づくり」の推進に  
向けて連帯感を高めるとこ  
もに、本学への帰属意識を  
深める機会となった。

# 教員免許更新制度を視野に

## 授業改善研究会開催

11月22日、フアカルティ・デイベロップメント活動の一環である外国語学部主催の第10回授業改善研究会が浦安キャンパスで開催され、外国語学部教員をはじめ37人が参加した。



発表に聞き入る参加者

まず、「教職課程の授業」というテーマのもとに、教職課程を持つ学科ごとに、教科教育法や教育実習の授業にかかわる工夫、問題点などについて説明があった。続いて教職課程を担当している宮澤嘉夫教授から「授業研究について」「教科教育法・教育実習について」などの説明があり、最後に、教職課程における本年度からの新たな取り組みである「教職総合演習」について、教職課程専任教員から、授業風景の映像と共に説明が行われた。

高倉翔学長は総評で、「平成21年から実施される

## 石原衆議院議員が本学で講演

### 政局についても語る



熱弁を振るう石原議員

12月5日、浦安キャンパスで元国土交通大臣、元観光立国担当大臣の石原伸晃衆議院議員（自由民主党東京都連会長、党税制調査会副会長）を講師に招き、「昨今の政局から見る環境・外交防衛政策」と題した講演が行われた。これは、経済学部の「交通経済論」およびホスピタリティ・ツーリズム学部の「交通経済システム論」（担当：宮田淳教授）の授業の一環として行われたもので昨年に続き今回で2回目。講演には、経済学部学生約2,200人と、HT学部学生約1,600人が出席した。

石原氏は「地球温暖化について」では気候変動に関する政府間パネル（IPCC）に関することや、「テロ措置法」では自衛隊による海上給油給水活動、さらには最近の政局などについても語った。大教室を埋め

「教員免許更新制度」への全学的な対応をしていかなければならない」と今後の教職課程の重要性について語った。

## 「マイホームを買う前に聞いて安心講習会」

### 幅広い層が参加

11月18日、本学浦安キャンパスで「マイホームを買う前に聞いて安心講習会」が開催された。当日は、マイホームの取得を真剣に考

えている幅広い層の約140人が参加した。主催は、千葉県不動産取引研究会。同研究会は千葉県、社団法人千葉県宅地建物取引業協会、社団法人全日本不動産協会千葉県本部、明海大学不動産学部の産・官・学が協力して不動産取引に関する共同研究のほか、不動産取引に関する消費者教育を行っている。その一環として行われた講習会では、まず、不動産学部の大杉麻美准教授が「契約をするということ」と題して主に法的な観点から不動産取引について説明し、次に実務的な観点から社団法人千葉県宅地建物取引業協会の西郷昭一専任相談員が、「安心納得！正しいマイホームの選び方」を、社団法人首都圏不動産公正取引協議会の谷正志常任理事が「不動産広告の見方」と題して実質的な広告に関する取り締まりの



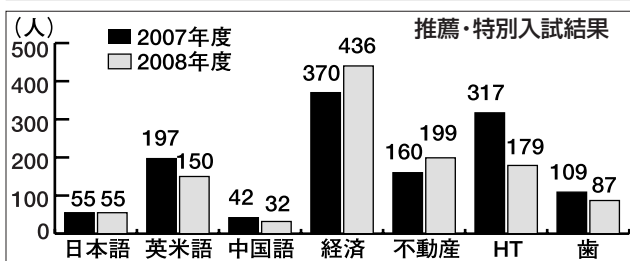
講演する大杉准教授

マイホームを買う前に聞いて安心講習会  
千葉県不動産取引研究会

アドミッション・オフィス（AO）、指定校推薦、公募制推薦、スポーツ、外国人留学生などの推薦・特選入学試験が、昨年8月から12月にかけて行われた。5学部の志願者数の合計は募集人員734人に対し1138人で、前年比91%だった。昨今の入試の特徴は、一般的にも言われている経済学部の人気を反映し、経済学部が前年比118%、不動産学部が前年比

124%と志願者数を増やした。また、入試区別別では、AO入試と外国人留学生特別入試などが前年度を上回ったものの、他の入試区分では減少する結果となった。

今後、2月には一般入試A日程、センター試験利用入試A日程、外国人留学生特別入試B日程、3月には一般入試B日程、センター試験利用入試B日程が行われる。



## 経済・不動産学部前年比2割増

### 推薦・特別入試結果

12月20日、浦安キャンパスでIEES日本語教育プログラム（日本語専修コース）の修了式が行われた。今回は、昨年9月から第3期生として来日した42人のうち、26人のIEES特別聴講生が修了式を迎えた。式には、高倉翔学長、水

谷信子IEES運営委員会委員長ら本学教職員、IEES東京留学センター副代表の進大鷹氏や事務スタッフが出席。高倉学長の挨拶に続き、水谷委員長は、「短期間ではありましたが、厳しい授業を乗り越えた皆さんは素晴らしい。明海大学で

## 今後の活躍に期待

### IEES第3期生修了式

状況を説明し、千葉県国土整備部建設・不動産課、高橋良雄不動産室長が行政サイドから悪質な不動産業者に対する監督の状況

について、それぞれ説明を行った。同研究会では、来月2月23日に勝田台文化センターで、同様の講習会を開催する予定である。



送る言葉を述べる高倉学長

座談会

# 就職戦線をいかに勝ち抜くか

出席者  
**渡辺真理子さん** (英米語学科4年)  
 JALスカイサービス(株)内定  
**池田佳小里さん** (経済学科4年)  
 新光証券(株)内定  
**福島 弘さん** (不動産学科4年)  
 (株)長谷工アールベスト内定

司会  
**下田直樹** キャリアサポートセンター長  
 (経済学部)



左から渡辺さん、下田センター長、福島さん、池田さん

## 本格的な就職活動は年が明けてからだった

**下田** 一つの段階で就職目標を決めましたか。

**渡辺** 私は、実家が成田空港の近くということもあり、子どもの時から航空会社で働きたいと思っていました。明海大学の英米語学科を受験したのも、航空会社に就職するには英語力がカギになると思ったからです。また、本学ではJALのインターンシップも受けられるからです。実際に企業情報の収集を始めたのは2年生の11月から、本格的に就職活動を始めたのは3年生の1月からです。

**池田** 大学では会計学を専攻していたので、証券会社

だけでなく、銀行や政府系金融機関など金融全般をターゲットにしてみました。どちらかと言えば証券のことはあまり詳しくは知らなかったのですが、3年生の3月ごろに証券会社に勤務しているゼミのOBにお話を伺い、また、同業の方にお会いして、一般的な堅いイメージとは違い、すごく人間味を感じました。それで証券会社に絞り込んだのです。私も、就職活動を本格的に開始したのは3年生の1月ごろからでした。

**福島** 当初はゼネコンなども考えたのですが、いろいろ調べてみると、自分が勉強した不動産学を生かして、力を発揮できるのは、やはり不動産業だと確信し

## コミュニケーション能力がカギ

**下田** 就職活動で苦労したことは。

**渡辺** 私の場合は緊張症なので、面接が苦手です。あの企業のグループ面接では、あがってしまって、自分が何を言っているのかわからなくなっていました。結局、落ちてしまいました。ふだんからいろいろな人に会って、どんな相手でも、限られた時間の中で、自分の考えや思いを正確に伝えられるコミュニケーション能力を訓練しておくことは、

とても大切だと感じました。親や友人などだけでは、言わなくても分かってくれるだろうという甘えがあり、会話のトレーニングには不十分です。

**池田** 確かにコミュニケーション能力は重要だと思います。私もすぐ緊張するほどで、面接の時は頭が真っ白になって、たぶん支離滅裂なことを言っていたように思います。焦れば焦るほど、ますます自分が何を言っているのか分からなくなりました。ただ必死になって自分をPRしたり、質問に答えていたのですが、その一生懸命さがかえって評価されました。

**福島** 就職活動のスタートが遅かったこともあり、すべてにおいて準備不足でした。特にエントリーシートや履歴書は、きちんと書くこととすべからぬ時間を要します。面接の時期になると、毎晩、寝る間を惜しんで書かなければなりません。そうなるかと寝不足になり、面接で失敗するリスクが高くなります。私の場合は、このエントリーシートと履歴書作成で苦労しました。ですから、早い時期に準備しておくことが大切だ

と思います。

## 何事も真剣にやるのが大切

**下田** 課外活動やアルバイトは役に立ちましたか。

**渡辺** 私は1年生のときから4年間、飲食店でアルバイトをしましたが、これが就職活動にはすごく役に立ちました。4年間もやっていると、何度か新人を指導する機会に恵まれました。相手が何を分らないのか、何を聞きたいのかなど、相手の立場に立って考えられるようになります。そうした経験は面接の時に大いに役に立ちました。

**池田** 私も接客業のアルバイトを3つ経験しましたが、同じように人材をいかに育てるかを学びました。人材育成にもコミュニケーション能力が必須要素です。また、お客様に対応するときも、相手の立場に立つことが基本です。アルバイトの先輩から、面接のときは、面接官をお客様だと思えばいい、とアドバイスをされましたが、このアドバイスは面接のときに本当に生きました。

**福島** 私は、課外活動として

ではフットサルの同好会を立ち上げ、技術指導や練習場所の確保などマネジメントをこなしました。アルバイトはホテルの清掃を3年間続けましたが、いかに効率よくきれいにできるかという清掃の方法を創意工夫し、会社に提案したり、新人の指導なども行いました。こうしたことが就職の時に、管理能力という点で高く評価されました。どんなことでも真剣にやっていると、それが就職に不利になるということはないのだと思います。企業が人材を評価する視点というのは、学力だけでなく、課外活動やアルバイトでどんな経験を、どんな能力を獲得したかも重視しているようです。

## 最後まであきらめないで

**下田** 最後に後輩へのアドバイスをお願いします。

**池田** 就職活動期間は長いので、スケジュール管理をしっかりやることです。しっかりとやるのは、自分の性格や能力をきちんと把握し、あまりタイトにならず、かといって楽をしすぎず、ストレスが溜まらない程度に予定を立てるという意味です。そうしないと、長期

戦線を戦い抜くことはできません。時には息抜きも必要です。

**福島** 同じ理由から体調管理が大切だと思います。体調を崩して、就職試験が受けられなかった、面接で力を発揮できなかったということがないようにしてほしいですね。特に最近では、1年を通して風邪が流行っているのでもうが、うがいや手洗いは習慣づけるべきだと思います。

**渡辺** 私は、最後まであきらめないことが大切だと思います。航空会社のハードルが高いことを知って、旅行会社までターゲットを広げましたが、やはり航空会社の夢を捨てることができなませんでした。飲食店でのアルバイトでは接客も重要だったので、その経験を生かし、接客業を軸に就職先を考えました。JALスカイサービスは自信がありました。

**下田** 本日はありがとうございました。

地区教育懇談会を開催

浦安キャンパスと福岡市で

11月17日、2年生の保護者を対象とした関東地区教育懇談会が浦安キャンパスで開催され、157人の父母が参加した。

全体会では、浦安キャンパス教育後援会の谷昭夫会長の挨拶に続き、高倉翔学長による大学を取り巻く状況についての説明などがあった。その後、「ホスピタリティ産業で求められる人材」というテーマでホスピタリティ・ツーリズム学部の内苑孝美教授による講演が行われた。

また、11月23日、九州地区の教育懇談会が福岡市内のホテルで開催され、21人の父母が参加した。

両会場とも全体会終了後は個人面談が行われ、各学科教員による現在の学修状況報告や今後の単位の取り



関東地区懇談会

方などのアドバイスなどがあり、参加者からは「親子の生活に干渉はできないが、何も分らないのは不安。こういった機会があるのは親として安心」といった声も聞かれた。

父母から熱心な質問が相次ぐ

07年度歯学部教育後援会総会

12月1日、07年度歯学部教育後援会総会が歯学部大講義室で行われ、父母204人が出席した。関係者の挨拶に続き、中畠裕教務学生部長から学生生活の様子や歯科医師国家試験合格状況、卒業後の進路状況などをはじめとする現状報告が

あり、さらに、国際的視野を持った歯科医師の養成を目的に本学が費用を全額負担する奨学海外研修について、5年生32人を海外協定校に派遣したことが報告された。

ユーマアと能力の高さで会場を魅了

日本語発表交流会

11月20日、浦安キャンパスで別科生55人、海外協定校の特別聴講生60人、また全米大学連盟特別聴講生(以下IES生)42人の計157人による日本語発表交流会が行われた。これは、授業で学んでいる日本語、日本文化について発表する場を設けるとともに日

本人学生との相互交流を深めることを目的としたもの。前回の開催ではIES生のみを発表したが、今回は別科生、海外協定校の特別聴講生も加わり盛大な発表会となった。発表会には日本語学科の学生も参加し、会場である2102大講義室は約400人が詰め



九州地区懇談会

年2月に実施される第101回歯科医師国家試験や歯科医師臨床研修の臨床研修カリキュラムや臨床研修施設の状態などの報告について高い関心が寄せられた。総会終了後、懇談会や個別面談が行われ、父母からは授業への出席状況や成績、5年次の共用試験、歯科医師国家試験対策などについて質問が多数寄せられた。



現状報告をする中畠教務学生部長



日本語力の高さで魅了

かけ立ち見が出るほど。発表した17組の、それぞれ趣向を凝らしたユーマアあふれる日本語による演技に会場は終始笑いに包まれた。

That's Meikai Spirit 課外活動訪問

歯学部柔道部

二冠をめざし 一丸となる

道場を、ピーンと張りつめた空気が支配していた。柔道部は新体制が発足したばかり。「来年こそは二冠達成を」という先輩たちの暗黙の期待が、新主将の仲田日出也さん(4年)と新副主将の町田智正さん(4年)の肩に重くのしかかる。2人は迷いを吹っ切るために自主トレに励んでいたのだ。部員は現在、女子5人を含めて18人。半数以上が中・高校時代から経験のある有段者。常に優勝をねらえる実力を持ちながら、ここ数年、いまひとつ納得のいく成績には届かないとともに彼らの日本語力の高さが聴衆を魅了した。

水谷信子日本語学科主任からは「今回の発表会は日本語力、また演技についてレベルが高いものであったと感じました。参加者も多く非常に有意義な発表会でした」との総評があった。

い。5月の関東歯科学生柔道大会、8月の全国歯科学生総合体育大会(オールデントタル)柔道部門大会が、柔道部にとって晴れの舞台だ。この4年間に関東歯科学生では男子団体戦で2回優勝の実績はあるが、昨年のオールデントタルでは、個人戦で女子が1回優勝したものの男子団体戦ではベスト8にとどまっている。個人戦で上位入賞をねらえる実力者は何人もいるのに、なぜ団体戦で勝てないのか。仲田さんと町田さんの出した結論は「チーム力の欠如」だった。



右から仲田主将、町田副主将

「団体戦といっても、柔道は1対1の戦い。だから、一人ひとりが力をつけなければ十分ではないかと考えがちです。もちろん、個人の実力向上は重要ですが、団体戦というのは、プラスチックの力を出せるチームが優位なんです。それには日ごろから一丸となって優勝をめざす稽古をしなければ

部訓は「精力善用」。精力とは心身の活動力。知力と体力の総合力のことだが、それを善行に用いよ、というのである。勝つことよりも大切なことがあることを教えている。歯科医師にも通じる理念だ。とは言っても、勝つたうえでの話だと二人は理解している。目下のところライバルは日本歯科大学。オールデントタルで常に上位入賞を果たしている実力校だ。主将と副主将の気合いがぶつかり合い、道場の鳴居に掛けられた部訓の揮毫を震わせた。

# サッカー部7人が 千葉県選抜に

## 西郡さんは都県選抜にも

07年度千葉県大学サッカー部リーグの総合優勝を果たした本学サッカー部の部員7人が千葉県大学選抜メンバーに選ばれ、うち1人は都県選抜メンバーに選ばれた。都県選抜メンバーとなった西郡巧さん(不動産

産学部2年)は、関東選抜候補のセレクションに参加し、残念ながら関東選抜からは漏れたものの、本学サッカー部のレベルの高さを学内外に知らしめた。

【千葉県大学選抜メンバー】	北林 史行	3年	林羽 貴規	3年	早川 雄翔	2年	小島 大介	2年	小坂 謙介	2年	西郡 巧	2年
【都県選抜メンバー】	西郡 巧											

# From Graduate

卒業生からの手紙

## 村上文永さん

(99年経済学科卒)

司法書士事務所 勤務

現在、私は千葉県内の司法書士事務所勤務しています。この業界に入ってから6年目を迎えました。明海大学では経済学部在籍していましたが、大学時代に宅地建物取引主任者(宅建)や行政書士などの資格を取得していたので、卒業後は司法書士を目指し働くことにしました。そして昨年、挑戦8回目司法書士の資

## 努力することを楽しんで

格を取得しました。司法書士の業務は、売買・贈与・相続などの「不動産登記」、会社設立・組織再編・増資などの「商業登記」、債務整理・少額訴訟などの「裁判事務」と多岐にわたります。これらの業務をこなすには当然数多くの経験や膨大な知識が必要になりますが、私は未熟ですが、私は未熟ですが、私は未熟ですが、毎日勉強と



10年前、大学の授業が終わると図書館へ行き、お気に入りの窓際の席に座って、資格の勉強をしていました。10年後のビジョンを描けるほど自分に自信が持てませんでした。あれから自信が湧いたり、喪失したりの繰り返しでしたが、自分なりにコツコツ頑張ってきたことが今になり少しずつ形になってきたような気がします。来年、独立して自分の事務所を県内に構える予定です。これからもコツコツ謙虚に頑張っていきたいと思っています。

きつと、今も多くの学生が資格取得やスキルアップを目指し日々頑張っていることと思います。中には、自分の思うような結果が出ず、悩み、くやしさをしている学生もいることでしょう。しかし、社会には皆さんと同じ目標を持ち頑張っている人が世代を超え、本当に大勢います。私自身そのような人たちに会い、その姿勢に励まされました。

### 明海大学一般入学試験日程

日程	学部	学科	願書受付期間	試験日
A日程※	外国語	日本語	1/8(火)	2/1(金)
		英米語		
	経済	1/25(金)	2/2(土)	
	不動産	1/25(金)	2/3(日)	
B日程※	外国語	日本語	2/12(火)	3/1(土)
		英米語		
	経済	2/22(金)	3/2(日)	
	不動産	2/22(金)	3/2(日)	
歯	歯	1/8(火)	2/3(日)	
			1/25(金)	

※明海大学特別奨学制度有  
明海大学企画部企画広報室  
Tel. 047(355)1101  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目  
http://www.meikai.ac.jp

12月の行事予定	
10日(木)	外国語/ホスピタリティ・ツーリズム学部教授会 応用言語学研究科委員会
17日(木)	経済/不動産学部教授会 経済学/不動産学研究科委員会
23日(水)	歯学部教授会/歯学研究科委員会

### 人事往来

坂戸キャンパス  
昇任 ■ 08年1月1日付  
病院事務課長 掛川智広(全幹)  
退職 ■ 07年12月31日付  
病院事務課長 田中高吉

### 公開講座

PD1 埼玉歯科診療所  
病理事務課 橋本千春  
退職 ■ 07年12月31日付  
歯科助手 天野美由紀

### 歯学体冬期部門壮行会開催

## スキー部、ラグビー部の活躍に期待

07年12月14日、坂戸キャンパスで第40回全日本歯科学生総合体育大会冬期部門の壮行会が行われ、冬期部門に参加するラグビーフットボール部およびスキー部の部員や、他のクラブ部員も体育館に集合した。

中寛裕教務学生部長と草間薫副教務学生部長から「冬期部門で日頃の練習成果を発揮し、ケガなどに十分注意して、優勝を目指してほしい」と激励があった。引き続き、スキー部、ラグビーフットボール部の順に主将から大会への意気込みなどが述べられた後、参加者全員で学歌や学部歌を歌い、最後に平井光明学生

### 全日本歯科学生総合体育大会壮行会

明海大学歯学部

優勝めざして一致団結

### 病気の成り立ちを知る

白血球の自律神経支配

講師 安保 徹

新潟大学大学院医歯学総合研究科  
国際感染症医学講座(免疫学・医動物学分野)教授

日程 2008年2月16日(土) 13:00~14:30  
会場 明海大学 坂戸キャンパス(船生線 川角駅下車)  
受講料 無料(お申込みは不要です)  
お問い合わせ 049-279-2707 明海大学歯学部庶務課

# 明海大学

International University  
047-355-1101  
http://www.meikai.ac.jp